

# 補助金調書

補助金名	祭り振興事業補助金			担当課 (連絡先)	経済観光文化局観光コンベンション部 観光振興課 (TEL 733-5933)	
交付先	団体	祭り主催者		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	公募	(公募の場合) 公募時期		随時受付		
(公募の場合) 応募要件	(1)本市を代表する祭り事業として、全国的に認知度が高い、伝統のある祭り事業 (2)本市内で継続して開催され、数十万人以上の集客が見込まれる祭り事業					
(非公募の場合) 非公募の理由						
補助開始年度	昭和33	年度	経過年数	56	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	本市を代表する観光・文化資源である祭りを振興することにより、その保存、発展に寄与し、観光客などの誘致促進を図ることを目的とし、本市内で開催される祭り事業に交付する。					
補助金の終期	平成28	年度	延長回数		回	
終期を延長する理由						
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	その他	<p>【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】</p> <p>1 本市を代表する祭り事業として、全国的に認知度が高い、伝統のある祭り事業</p> <p>&lt;補助対象経費&gt;</p> <p>(1)祭り事業に係る行事設備経費(会場設営・装飾・音響・照明・設備費、山車・衣装製作費等)</p> <p>(2)祭り事業開催に係る運営経費(開催に要する事業運営費・運営スタッフなどの人件費等)</p> <p>(3)祭り事業に係る広報宣伝経費(ポスター・パンフ製作費、広報宣伝に要する事業費等)</p> <p>(4)祭り事業開催に伴う警備経費(警備費、交通規制に要する経費、安全対策に要する経費、保険等)</p> <p>(5)その他市長が祭り事業開催に必要と認める経費</p> <p>&lt;補助金額の算定方法&gt;</p> <p>(1)交付の対象となる経費を限度とし、予算の範囲内とする。</p> <p>2 本市内で継続して開催され、数十万人以上の集客が見込まれる祭り事業</p> <p>&lt;補助対象経費&gt;</p> <p>(1)祭り事業に係る広報宣伝経費(ポスター・パンフ製作費、広報宣伝に要する事業費等)</p> <p>&lt;補助金額の算定方法&gt;</p> <p>(1)交付の対象となる経費の2分の1に相当する額を限度とし、予算の範囲内とする。</p>				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】					
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度		
	件	7 件	7 件	7 件		
	58,200 千円	58,200 千円	58,200 千円	58,200 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	<p>①博多祇園山笠振興会 博多祇園山笠宣伝隊派遣、飾山笠の展示、追山ならし、集団山見せ、追山笠など</p> <p>②博多松囃子振興会 毎年5月3日、4日に福岡市民の多幸と繁栄を祈念しつつ練り歩く行事 構成は「福神流」「恵比須流」「大黒流」「稚児流」の四流</p> <p>③福岡市民の祭り振興会(どんたく) 前夜祭の開催、演舞台の開設、どんたく広場の開設、どんたく各種コンクールなど</p> <p>④おおほりまつり振興会 第1部 西日本大濠花火大会の実施、第2部 おおほりまつりの実施</p> <p>⑤博多仁和加振興会 山笠奉納仁和加大会、博多盆仁和加大会、九博仁和加大会などの実施、出張講演、出演事業</p> <p>⑥中洲まつり実行委員会 はしご酒大会の実施、中洲國廣女みこし、中洲大通りの「イベント広場」開設など</p> <p>⑦ふくこいアジア祭り組織委員会 広報宣伝事業、プロモーション活動、ふくこいアジア祭りの開催</p>					

補助金交付  
による効果

- ①博多祇園山笠振興会  
770年以上の歴史と伝統を誇る博多部の祭り事業として、県内外から約300万人の集客がある本市の貴重な観光・文化資源となっている。
- ②博多松囃子振興会  
福岡市の市民の祭りである「博多どんたく」の起源であり、中核をなす行事として博多どんたくの格調を高めている伝統的な祭り行事であり、国内外から約230万人もの観光客が訪れる祭りとなっている。
- ③福岡市民の祭り振興会(どんたく)  
福岡市民の祭りとして、ゴールデンウィーク期間中、全国一ともいわれる約230万人の集客人数を誇る、本市を代表する祭り事業となっている。
- ④おおほりまつり振興会  
黒田五十二万石に因んだ「荒津まつり」等の各種の祭りを併合した、福岡部の一大祭り行事であり、第1部の「大濠花火大会」と第2部の黒田二十五騎パレード等からなる「おおほりまつり」で構成され、現在では、博多部の祭り事業と対をなす唯一の黒田家に因んだ福岡部の祭りとして、県内外にも認知度が高まっているとともに、集客人数も約45万人に達するなど、観光客の誘致促進に寄与している。
- ⑤博多仁和加振興会  
一年を通して、数多くの仁和加大会開催やイベント出演を行い、本市を代表する伝統的な祭り行事として市民文化の向上と本市の観光事業推進に寄与している。
- ⑥中洲まつり実行委員会  
西日本最大の歓楽街として多くの観光客が訪れる中洲地区で行われ、福岡市の秋の風物詩としても定着している、50万人を超える集客を誇る本市の重要な祭り事業である。
- ⑦ふくこいアジア祭り組織委員会  
集客数も堅調(昨年度実績:延べ50万人)であり、観光客の誘致促進に寄与する本市の重要な祭り事業となっている。

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。